

2018（平成30）年度  
東京電機大学  
自己点検・評価報告

## 【目 次】

1. はじめに	P 3
2. 2018（平成 30）年度 各部局における自己点検・評価	
・基準 2「内部質保証」	P 5
・基準 4「教育課程・学習成果」	P18
・基準 5「学生の受け入れ」	P56
3. 2018（平成 30）年度 自己点検・評価 総評	P75
4. おわりに	P76

## 1. はじめに

東京電機大学は、2016（平成 28）年度より、新たなガバナンス体制を構築し、当該ガバナンスに係る責任体制の明確化と迅速化を図りつつ、1907（明治 40）年の学園創設以来の「技術で社会に貢献する人材の育成」の使命と、建学の精神、教育・研究理念のもと、毎年度の自己点検・評価活動に取り組んでいる。

2016（平成 28）年度には、（公財）大学基準協会による第 2 期大学認証評価を受審し、7 年間の適合認定（2017（平成 29）年 4 月 1 日～2024（平成 36（令和 6）年 3 月 31 日）を取得した。一方で、一部の努力課題や改善すべき事項が付されたことから、2016（平成 28）年度自己点検・評価報告書並びに 2017（平成 29）年度自己点検・評価報告書においては、当該事項の改善並びに内部質保証を主眼とし、その点検・評価を行い、課題の解決、改善を図ってきた。

この取り組みを経て、本自己点検・評価報告書においては、2018（平成 30）年度より開始された（公財）大学基準協会による『第 3 期認証評価基準』に鑑み、「基準 2 内部質保証」、「基準 4 教育課程・学習成果」、「基準 5 学生の受け入れ」に焦点を絞って、3 つのポリシーおよびアセスメントポリシー等に基づく自己点検・評価を行った。自己点検・評価の具体的な内容や課題等については次頁以降を参照願いたい。

以 上